

科目分類	助産学実践科目 実践・関連			開講時期	1年	前期
科目名	乳幼児の発育発達とケア					
選択/必修	必修	単位数(時間数)	1単位	15時間	授業形態	講義
担当教員	野々山 未希子					
メールアドレス	m-nonoyama@tsuruga-nu.ac.jp	オフィスアワー	指定なし 事前連絡必要			

授業目的	<p>乳幼児の発育・発達と評価、健康増進と疾病予防、養護技術について理解する。</p> <p>① 乳幼児の発育・発達とその評価方法、健康増進のための養護について理解する。</p> <p>② 低出生体重児、疾病や障害を持つ乳幼児へのケア・支援方法を理解する。</p> <p>③ 出生から就学までに起こりやすい疾患の予防(予防接種)とケアについて理解する。</p>
授業概要	<p>乳幼児の成長・発達とその評価、養護の方法を学び、子どもが健康に生活していくために必要な育児支援について理解する。また、病的状態で出生した子どもの観察とケアを学び、異常の予測と緊急時の対応方法について理解する。</p>
授業計画	<p>第1～2回 乳幼児の発育発達の評価と健康診査</p> <p>第3～4回 乳児期の育児相談・育児支援</p> <p>第5～6回 早産児、低出生体重児、疾病や障害を持つ乳幼児のケア</p> <p>第7～8回 乳幼児に起こりやすい疾患、予防接種</p>
教材 参考文献等	<p>教科書：医学書院 助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ 新生児期・乳幼児期</p> <p>参考書：適宜提示</p>
成績評価 基準・方法	<p>参加態度・提出物 50%、レポート 50%</p>
履修要件	<p>なし</p>
留意事項 その他	<p>母性看護学・小児看護学での既習内容、国家試験出題範囲は事前に復習しておくこと。</p>